

QsoNet へのいざない(1) QsoNet ってなあに？



QsoNet ってなあに？

QsoNet とは、カナダの **CorMac Technologies** 社が運営する、インターネット上のコミュニケーションサイトです。音声と静止画像のやりとりをすることができます。スカイプと似ていますが、メンバーがアマチュア無線の有資格者に限定されているところに最大の特徴があります。**Echo-Link** と似ていますが、**Echo-Link** とは異なって、実際に電波を発射している局とリンクすることは行われてはいません。**QSO** はインターネット内で完結することを前提としています。

QsoNet で行う **QSO** は、通常の **QSO** と全く同じです。**Echo-Link** のように、ブレイクタイムを取ったりする必要はありません（取ってもかまいませんが）。

QsoNet で実際に使う **CQ100** というプログラムの操作パネルが **HF** 無線機風なことや、実際に **CQ** を出して交信相手を求めたり、**QSY** をしたりすることなどから、ときおり、実際のアマチュア無線を楽しんでいるかのような錯覚におちいることもあります。なにしろ、電波を出さか出さないかのちがいしかなくて、交信内容はまったく同じなのですから。音質が良すぎるものが違うと言えば違うかも知れません。

もちろん **QsoNet** はインターネット上のバーチャルアマチュア無線です。ですから、実際のコンディションに影響を受けることもなければ、パワー競争もありません。アンテナも当然、要りません。いま住環境に制約があって、どうしてもアンテナを建設できないとお悩みのかたには、アマチュア無線を楽しむ良い方法かも知れません。**QSL** カードの交換もしたりしますよ。



さて、百聞は一見に如かずと言います。まずはメンバー登録をして、プログラムをインストールしてみましょ。 **QsoNet** には、最初の三ヶ月が「お試し期間」として、誰でも参加できるようになっています。当然、この期間中は無料です。

QsoNet へのいざない(2) メンバー登録をする

メンバー登録をする

最初に登録を完了するまでがちょっとだけ面倒です。でもこの手続は、**QsoNet** が有資格者に限定されている以上、必要なことなのですね。ここさえクリアすれば、あとはもう **QSO** を

楽しむだけです。張り切ってメンバー登録を完了させてください。

HOME PROGRAMS DISCUSS REGISTER ACCOUNT FAQ MEMBERS CONTACT

Try QsoNet free for 90 days.

QsoNet may be used only by licensed amateur radio operators. We will require verification that you are the holder of a current, licensed call sign. This procedure ensures nobody else will use your call sign, and you are communicating with other hams. Sorry, we do not accept registrations from CB'ers and SWL's. We respect your privacy. Our privacy policy is available on the contact page.

1. Register your call sign and choose a password. [\(Already registered? Click here.\)](#)

Station Call Sign: (required, public)
Operator Handle: (required, public)
QTH: (required, public)
Extra Station Info: (optional, public)
Email: (required, private)
Confirm Email: (required, private)
Choose Password: (required, private)
Confirm Password: (required, private)

Allow your call sign to be published in the member list

Download instructions will be sent to your email address.

2. Check your email.

You will receive instructions how to verify your license and download the program.

QsoNet is owned and operated by Cormac Technologies Inc. Thunder Bay, Ontario, Canada
Copyright © 2006. All rights reserved.
Privacy Policy

メンバー登録のための手続きは、トップページのメニューから **REGISTER** (登録) へと進むか、直接 <https://qsonet.com/register.php> へ行くこともできます。

それではさっそく、順次に空欄を埋めていきましょう。**Email**、**Password** 以外はそのままいったん **CQ100** の画面に表示されることになりまから、そのつもりで入力します。

Station Call Sign (必須) …もちろんここは、コールサインを記入します。間違いないように入力してください。この欄のみ、大文字でしか表示されません。

Operator Handle (必須) …名前を記入しますが、日本語入力はできません。**Kazu** とか **Yoshi** とかの、ふだんお使いのハンドルでかまいません。後から変更が可能ですから、あまり悩まなくてもいいです。

QTH (必須) …ここは文字通り **QTH**、つまり **Nagoya** とか **Tokyo** とかを入力することになります。ここもあとから変更可能です。

Extra Station Info (任意) …メンバーは職業 **Engineer** とか、年齢 **85years old** とか、アマチュア無線以外の趣味である **photographs** とか、百人百様に記入しています。お好きに入力すればいいかと思います。ここもあとから変更可能ですので、いまは空欄にしておいてもかまいません。

Email (必須) …これは、あとから登録完了の連絡を受けたりするのに必要ですから、慎重に入力してください。

Confirm Email で、確認のため、もう一度 **Email** を入力します。

Password (必須) …これがないと **CQ100** プログラムを起動できません。ゆめゆめ忘れたりしないように (笑)。**Confirm Password** で確認のため、もう一度入力します。

Allow your callsign to be published in the member list (チェック) …**QsoNet** 専用のコールブックに掲載するのがいやな場合は、チェックを外しておいてください。いまのところ、ほとんど全員のひとが掲載されていると思います。

以上を確認したら、最後に確認ボタン **submit** を押します。

submit ボタンを押すと、右の画面が現れます。

また同時に、さきほど登録したメールアドレスへ、**QsoNet** の主催者ダグラス **Doug VE3EFC** からのメールが届けられているはずですので、確認してください。



Thank you for registering JH2DBQ.

We hope you enjoy using QsoNet.

Please disregard this email if you have already seen it.

Download Instructions:

Your account management page has a button to download the transceiver and send a picture of your license. <https://qsonet.com/user.php>

Your callsign will be authorized into the system after we receive your license.

Also, you will be authorized to post messages into the discussion forum. <http://qsonet.com/qbb>

Help about sending your license can be found here: <http://qsonet.com/qbb/viewtopic.php?t=109>

73, Doug VE3EFC

QsoNet へのいざない(3) 免許状の写しを送る

免許状の写しを送る

ダグラスからのメールでは、無線局免許状のコピーを送る手順が案内されています。

それに従って <https://qsonet.com/user.php>

を訪れると、さきほど入力したあなたの情報がすでに反映されていることがわかります。ここでしておきたいことが、ふたつあります。

無線局免許状のコピーの送付と、**CQ100**等のプログラムのダウンロードです。

無線局免許状のコピーを送りましょう。コピーは写真などで使用する **JPG** タイプのファイルにすると良いでしょう。

免許状をスキャナで取り込むのがいちばんいいでしょうが、読める程度に鮮明であれば、デジカメで撮影してもかまいません。コールサインが明確に読み取れる状態であれば大丈夫です。このページ最上段の **License Image** のボックスから免許状の画像データファイルを指定して送信することになります。

もし送信に失敗する場合は、画像データのファイルサイズが大きすぎることを考えられます。さきほど触れたとおり、コールサインの確認ができる程度でかまいませんので、適当に圧縮・縮小してやりなおしてみてください。数百 **kb** のサイズでじゅうぶんだと思います。

さて、免許状コピーの送付をしたら、あとはダグラスの認証を待つだけです。カナダ時間で昼間であれば、ダグラスは一時間もかからないうちに認証してくれます。カナダが夜なら、これはちょっと待っていないといけません。最長 **24** 時間程度をみておいてください。

ダグラスの認証を待つ間に、必要なプログラムのダウンロードとインストールを済ませることにしましょう。

The screenshot shows the QsoNet website interface. At the top, there is a navigation menu with links for HOME, PROGRAMS, DISCUSS, REGISTER, ACCOUNT, MEMBERS, CONTACT, and SIGN OUT. The main content area is titled "Account Expiration" and displays "Days Remaining: 101". Below this, it states "Your account will expire on: Wednesday September 1, 2010 02:39:47 PM" and includes a "How To Pay..." button. The "Change Station Information" section contains fields for Station Call Sign (W1ZP), Operator Handle (430 Jh2dq), QTH (Tea...Teach in NAAGYA), Extra Operator Info (JAPAN WSPR), and Email (w1zpw@zps.com). There is a checkbox for "Allow your callsign to be published in the member list" and a "Submit Changes" button. The "Download" section offers links to download the current transceiver (Version 2.10, build 277) and the manual (English, German, Portuguese). It also provides a link for "Download QsoTV: (Picture sharing for paid-up members only) Version 1.1 build 683". The "Welcome Email" section indicates that a welcome email with download instructions has been sent, with a "Send Email Again" button. The "Change Password" section has fields for "Choose password:" and "Repeat Password:" with a "Change" button. At the bottom, a footer states "QsoNet is owned and operated by Cormac Technologies Inc. Thunder Bay, Ontario, Canada. Copyright © 2006. All rights reserved. Privacy Policy".

ダウンロードは先ほどと同じページの下のほうに **Download CQ100** とありますから、それをクリックして行います。大きなプログラムではありませんので、ダウンロードに時間はそれほどかかりません。また、あとあと正式メンバー登録をする予定の方は、その下のほうにある **Download Qso TV** というプログラムもダウンロードしておいたほうがいいかも知れません。でも、残念ながら正式登録が済むまで起動はできません。

ダウンロードが終了したら、プログラムを起動してインストールもしてしまいましょう。

インストールしたプログラムを起動すると左の画面が現れますが、パスワードを入力しても、ダグラスの認証が済むまでは起動しません。わくわくして待ちましょう（笑）。



ダグラスの認証を待つあいだ、**YouTube** などで、**QsoNet** の実際の **QSO** の様子がアップロードされていますから、「**QsoNet**」や「**CQ100**」で検索してこれらをご覧になるのもいいかも知れません。

QsoNet へのいざない(4) QsoNet の特別なルール？

QsoNet の特別なルール？

QsoNet は、正しい免許を受けたアマチュア無線家のためのものです。それ以外に特別な制限はありません。オペレートする方は、それぞれの国の電波法と、アマチュア局の良き慣習に従うようにしてください。念のために基本ルールを上げておきますと、

1. 周期的に **ID** 送出、すなわちコールサインを言うようにしましょう。**CQ100** 上には、常に送信者のコールサインが表示されますが、それでもきちんと言うことは大切です。目の不自由な方もおられるからです。必ず、表示されているとおりのコールサインを言うようにしましょう。
2. 他のメンバーに対しては、尊敬と謙譲の念を失わないようにしたいものです。既に使用されている周波数を使うことのないようにしましょう。
3. **CW** 専用バンドで音声通信を行わないようにしましょう。
4. 商用での使用は禁止です。商業広告もしてはいけません。
5. 音楽の送信は禁止です。
6. なお、資格による電力制限がないのは当然ですが、同時に、周波数制限もありません。資格あるいは局免許の内容がどうであれ、**14MHz** 帯に出ることは可能ですし、日本では許可されていない周波数区分で送信することも許されています(慣れるまではちょっと気持ちが悪いです、**hi**)。
7. バンド中に **Q** で始まるコールサインを持つ局が登場していますが、これは **QsoNet** 独自の実験局です。実際のアマチュア無線の世界では **Q** で始まるコールサインは存在しません。
8. 正式登録するための費用に関する最新情報は、<http://qsonet.com> で案内されています。

QsoNet へのいざない(5) オペレーションの実際

オペレーション

オペレーションは、ふつうの **QSO** と同じです。適当に **CQ** を出したり、または **CQ** に応答したりして **QSO** を開始することになります。**Phone(Voice)/CW** の区分を守れば、どこで **CQ** を出してもかまいません。

ただ、それだと効率があまりよくありませんので、**QsoNet** では呼出周波数というものが設定されています。多数の局がこの呼出周波数をワッチしています。**CQ** を出すのに最も適した周波数です。

呼出周波数 **Calling frequency**

14.200 MHz (Phone)

14.058 MHz (CW)

この周波数でいったんコンタクトが成立したら、すみやかにほかの周波数への **QSY** をすることになります。長々とおしゃべりすることが禁物なのは、**V/UHF** での **FM** と同じですね。あとはこころゆくまで **QSO** を楽しみましょう。

なお現在のところ、**QsoNet** のメンバー構成は、**W,G,VE** などの英語圏が **8** 割程度でしょうか。残りの **2** 割を **JA,DL,F,PY,LU,EA,I,VU,DU...** で分け合っているという感じです。

最初のうちはちょっと肩身の狭い思いがするかも知れませんが、堂々と日本語で **QSO** を貫徹しても、一向にかまいません。ふだん、本物の日本語 **QSO** を聞く機会がないので、おもしろがって聞いている外国局もけっこう多いです、**hi**。

無論、英語であろうと仏語であろうと、独語であろうと、なんでもオッケーです。

QsoNet へのいざない(6) CQ100 のあつかいかた

CQ100 のあつかいかた

PTT ボタン

CQ100 の **PTT** ボタンは、ちょっと特殊です。モードによって動作が変わりますので、あやまって送信状態にしてしまわないようにご注意ください。とくに **VOX** を使ったあとは、注意が必要です。なお、すでに使われている周波数では、**PTT** は動作しません。

Mode Switch

QRT

送信の防止に役立ちます。

PTT

スペース・キーを押している間だけ、送信状態になります。

PTT / PTL

スペース・キーを押すたびに、送受信が切り替わります。

注意

マウス操作では、**PTT** を一度クリックするだけで送信状態は保たれます。マウスボタンを押し続けている必要はありません。

VOX

音声に反応して送受が切り替わります。感度調整が可能。

Keyer

キーボード操作で **CW** 送信ができます。セミ・ブレイクイン可能。

ところで、実は **QsoNet** では呼出周波数 **Calling Frequency** 上での誤送信の事故はけっこう多いのです。なんらかの拍子でスペース・キーが押されっぱなしになってしまうのだと思いますが、そうすると、**QsoNet** でたった一つの呼出周波数が機能しなくなることになりますから、国際的な非難を浴びかねません。これにはくれぐれもご注意ください。

VOX を使ったあとは、注意が必要です。**VOX** モードにしたまま **CQ100** を放置しないようにしましょう。

ただ、だれでもミスは行うものですから、一度誤送信したからといって、それほど気にする必要はありません。アイアムソーリと言えば **OK, hi**。

また、**CQ100** の左上にある「？」をクリックすると、送信継続時間を設定できるようになっています。あまり短く設定すると、話している最中にぶちぶち切れてしまいますので、各自のス

タイトルにあった設定をしてください。長くても **5** 分程度にしておくべきだと思います。私は **2** 分に設定しています。

VFO ダイヤル

VFO ダイヤルをマウスでぐるぐる動かすことも可能です。楽しいですが、疲れますのでほかのやりかたも紹介します。

- ・ **VFO** ダイヤル上にマウスを置いて、マウスホイールを動かす。
- ・ バンド・スコープ上の、信号の存在を表すバー（スパイクと呼ばれます）をクリックする
- ・ **[←][→]**キーで **1kHz** ずつ周波数を変える。
- ・ **[Ctrl] + [←]** か **[→]**キーで、次の信号がある周波数まで一気に移動する。

マイクゲイン MIC GAIN の調整

これはとても重要です。**QsoNet** の音質は **FM** なみですから、ひずみだらけの音声を送信すると、いやがおうでも目立ちます。また、音声が小さすぎると、なかなか聞きとってもらえません。マイクゲイン **MicGain** の調整は、**QsoNet** で **CQ100** を使用するにあたっての一番の勘どころです。

通常は、**S** メータを見ながらマイクゲインボリュームを調整して下さい。声に応じてメータの針がメータの中心部、目盛りで言えば **S9** から **+10dB** のあたりを指している状態が、最適の音量レベルです。最初のうちは送信中、なるべくメータの動きを監視するようにするといいでしょう。

CW 送信のときの注意

キーボードを使って **CW** 通信をする場合は、単語と単語の間に必ずスペースを入れてください。また、キーボードのかわりに、実際のエレキーなどの電鍵を接続することも可能です。

目の不自由な人へのために

CQ100 では **Speak** モード（音声モード）が用意されています。

[Ctrl] と **[Page UP]** または **[Page Down]** キーを同時に押すことで、音声モードに切り替わり、周波数の読み上げが行われます。

バンド切り替え

接続サーバはバンドごとに置かれています。従って、バンドを移動することで接続はリフレッシュされます。接続がおかしくなったと思ったら、バンド移動をしてみてください。

QsoNet へのいざない(7) CQ100 諸元

CQ100 諸元

CQ100 は **QsoNet** 専用のトランシーバソフトウェアです。

規格と性能

- ・ バンドは **HF 80, 40, 20, 15 and 10 meter** の 5 バンド
- ・ ひとつの **QSO** の占有周波数帯域幅は **1kHz**
- ・ モード **Phone(Voice) / CW** のふたつ。ほかに **RTTY/PSK31/SSTV** などのデジタルモードも可能。
- ・ **CW** はキーボード操作またはサウンドカードによるサイドトーン入力
- ・ バンドスコープは、**50, 100, 200 and 500 kHz** の各レンジに設定可能
- ・ 送信中の局のコールサイン、名前、**QTH** などは **CQ100** 画面上に自動表示
- ・ ホットキーを各種装備（下表）
- ・ 目の不自由な方のための音声機能が用意されています。
- ・ ひとつの周波数を多数の局が同時に聞くことが可能ですから、ラウンドテーブル **QSO** も可能です（たぬきワッチ可能、**hi**）。

必要なシステム

- ・ **OS** は **Windows 2000** または **Windows XP** 以上
- ・ **33.6k** ダイアルアップ以上のインターネット環境
- ・ マイクとスピーカの接続されたコンピュータ

その他の注意事項

- ・ インストール時にコールサインを間違えたら、アンインストールしてやりなおしてください。
- ・ コンピュータが共有されている場合、それぞれのユーザごとに **CQ100** をインストールしてください。
- ・ アップグレードをする際は、旧バージョンをアンインストールする必要はありません。インストールするたびに、旧ファイルは上書きされていきます。旧プログラムは閉じておいてください。
- ・ 同時に一台のコンピュータでふたつの **CQ100** を動作させることはできません。

- ・ 同時に別々のコンピュータで、同じコールサインを使ってログインすると、しばらくの間は動作しますが、後からログインされたほうの接続は切断されます。

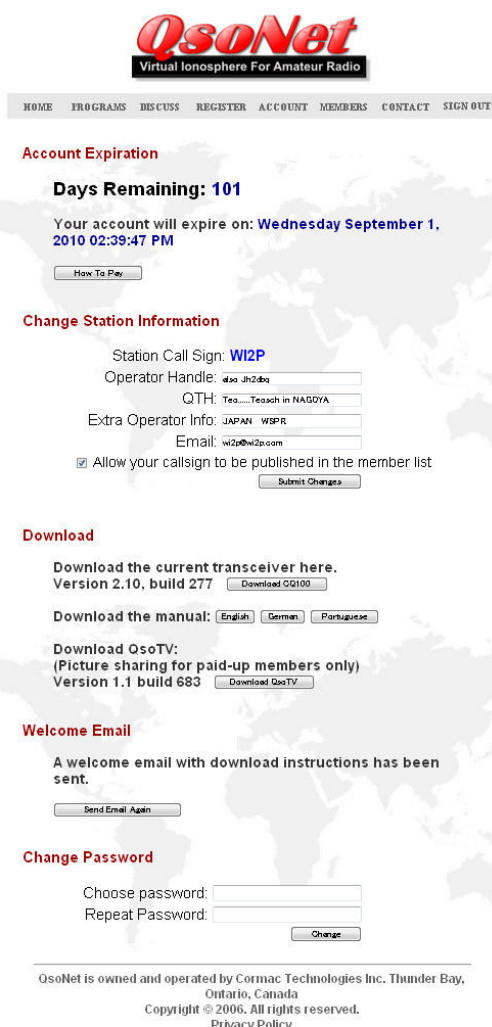
パスワードを忘れてたりしてログインできない場合は、<http://qsonet.com> のホームページ上の"**Account**" をクリックしてみてください。

QsoNet へのいざない(8) 本登録をする

本登録する

QsoNet を継続して楽しむための、本登録の手続きについてご案内いたします。

CQ100 をダウンロードした **account** のページを見るとこんどは一番上が **Days Remaining** として、メンバー期限まで残り何日かが表示されるようになっています。この期限が来るまでに、費用を支払ってメンバー資格を更新しておく必要があります。費用は現行で **39** 米ドルです。



QsoNet
Virtual Ionosphere For Amateur Radio

HOME PROGRAMS DISCUSS REGISTER ACCOUNT MEMBERS CONTACT SIGN OUT

Account Expiration

Days Remaining: 101

Your account will expire on: **Wednesday September 1, 2010 02:39:47 PM**

[How To Pay](#)

Change Station Information

Station Call Sign: **WI2P**

Operator Handle:

QTH:

Extra Operator Info:

Email:

Allow your callsign to be published in the member list

[Submit Changes](#)

Download

Download the current transceiver here.
Version 2.10, build 277 [Download CQ100](#)

Download the manual: [English](#) [German](#) [Portuguese](#)

Download QsoTV:
(Picture sharing for paid-up members only)
Version 1.1 build 683 [Download QsoTV](#)

Welcome Email

A welcome email with download instructions has been sent.

[Send Email Again](#)

Change Password

Choose password:

Repeat Password:

[Change](#)

QsoNet is owned and operated by Cormac Technologies Inc. Thunder Bay, Ontario, Canada.
Copyright © 2006. All rights reserved.
[Privacy Policy](#)

支払いは下の **How To Pay** ボタンを押すとクレジットカードでの支払い、**Paypal** での支払い等が案内されています。

多くの方はクレジット・カードでの支払いを選択されるものと思いますが、このとき、ひとつ注意したいことがあります。それは、名前・カード番号などを入力したあと、最後に **Purchase** ボタンを押してからの反応が非常にゆっくりしていることです。落ち着いてページが変わるのを待つようにしてください。あわてて二度押ししたりすると、二年分の費用を支払うことになりますから、ご注意ください。**QsoNet** には、二年分払っておいたぞと悔しまぎれに言うひとが何人かいます、**hi**。

インターネットで銀行口座番号、クレジットカード番号などの個人情報を送るのはどうも気が進まないとお考えのかたは **Paypal** を試してみてもいかがでしょう。**Paypal** ではそういう個人情報は必要とされません。この **Paypal** での海外送金は世界の潮流となりつつありますから、この際、登録

してみるのもいいかもしれません。

Paypal 日本語解説サイト はこちらです。<http://www.paypal.jp/>

メンバー登録の期限は、いつでも **QsoNet** のアカウント **account** のページで確かめることができますので、すこし余裕を持って更新手続きをするようにしましょう。

なお、新しく参加してお試し期間中の場合、**90** 日の期限切れを待つ必要はありません。どんなに早めに本登録に移行しても、**90** 日のお試し期間はそのまま最初の一年ぶんに上乗せされます。ですので、本登録をしようと決めたら、早めにしてしまったほうが、本登録メンバーとして **QsoTV** というアドオンソフトを楽しめるぶんだけ、トクかも知れません。

みなさんのご参加を心待ちにしております。

QsoNet へのいざない(9) QsoTV

QsoTVは楽しい

QsoNet への支払いが完了すると、**QsoTV** というアド・オンソフトが使えるようになります。**QsoTV** というのは、**QsoNet** 上で使う静止画像交換ソフトウェアです。**QsoTV** を立ち上げると、こういった画面が現れます。



そして、**CQ100** で受信している周波数で誰かが(通常は **QSO** の相手がたですが)画像を送信すると、その画像はその周波数をワッチしている局の **QsoTV** 上に瞬時に表示されます。下の画面が画像を受信した場合の例です。

QsoTV を操作するボタンは右に並んでいて、上から
XMIT 送信ボタン
FIND 送信画像選択ボタン
CONFIG 環境設定ボタン
です。

下から説明します。



CONFIG では、まず **Quiet Mode** で送受信時のピロピロ音をオンにするかオフにするかを設定します。次に **Auto Save** で受信画像を自動保存するかしないかを決定します。保存する場合は、その下の **Save Location** で保存先のフォルダを指定しておきます。

送信する際は **FIND** ボタンをおして、送信する画像を指定するのですが、これはなかなか面倒ですので、**Windows** の流儀に従って、ファイル・エクスプローラを開いておき、送りたい画像をドラッグ&ドロップするのが簡単でオススメです。画像を決定したら最後に **XMIT**

ボタンを押して送信します。なお、送信できる画像は **JPG/JPEG** フォーマットのものに限定されていますが、画像サイズ自体はどれほど大きなものでもかまいません。**QsoTV** が自動的にリサイズ(縮小)して送受信してくれます。**QsoTV** のこのリサイズ機能は大変なスグレモノで、画質の劣化はほとんど見られません。

QsoNet では、この **QsoTV** が使えるという特徴を活かして、**Show and Tell** 「画像を見せっこしてお話をしましょう」というネットがいくつも開かれています。とても気長に話を聞いてくれますので、英語でのコミュニケーションに慣れ親しもうと思うかたにとっては、とてもいい機会となることでしょう。